

授業料資金返還猶予申請書

資金	課程	修 学 生 番 号			

猶予 申請額		円	猶予期間	元号	年	月	から	元号	年	月	まで
※1 猶予理由	(1) 授業料資金の貸与契約が解除された後、引き続き当該看護師等養成所に在学する。										
	(2) 看護師または歯科衛生士の免許を取得後、県内医療機関等において引き続き授業料資金の貸与を受けた期間に相当する期間、業務に従事する見込みである。										
	(3) 看護師等養成所を卒業した日から1年6月を経過する日までに看護師または歯科衛生士の免許を取得する見込みである。										
	(4) 育児休業もしくは産前産後休暇またはこれらに相当する休暇を取得する。										
	(5) 当該看護師等養成所を卒業後、他種の養成施設または大学院の看護を専攻とする修士課程もしくは博士課程に在学している。										
	(6) 県内医療機関等を離職した後、求職の届出をして他の県内医療機関等に就業する見込みである。										
	(7) 上記のほか、災害、疾病、負傷その他やむを得ない理由により業務に従事できない。 (具体的理由：)										

卒業した 養成所の名称 および学科名					卒業年月	年 月					
免許 種類		元号	年	月	日	※2 免許番号					

※3 就業または 進学年月日	元号	年	月	日	備考	
※3 就業先 または進学先	所 在 地					
	施 設 名 (進学の場合は) 課程名まで					
※4 (就業の場合のみ) 週当たりの 業務時間数	(1)週30時間以上 (2)週20時間以上30時間未満 (3)その他 (具体的な内容：)					

上記のとおり授業料資金の返還債務の履行の猶予を受けたいので申請します。	
(宛先) 滋賀県知事	年 月 日
本 人	〒
	住 所
	氏 名 (印)
	電話番号 () -

- 1 ※1欄について、該当する項目の番号を○で囲んでください。
- 2 ※1欄が(1)に該当する者は、「就業先または進学先」欄に在学する学校名(課程名まで)を記載してください。
- 3 ※1欄が(6)に該当する者は、「就業先または進学先」欄は空白とし、この申請書と併せて「授業料資金異動届(別記様式第5号)その10(離職・求職届出用)」を提出してください。
- 4 ※1欄が(7)に該当する者は、当該事由の発生を証明する書類を添付してください。
- 5 ※2欄について、免許取得後に初めて就業する場合に限り記入し、看護師または歯科衛生士の免許証または登録済証明書の写しを添付してください。
- 6 ※3欄について、就業または進学をした場合に記入してください。就業の場合は修業した施設の就業証明書を、進学の場合は在学証明書を添付してください。
- 7 ※4欄について、該当する項目の番号を○で囲んでください。
- 8 ※4欄が(2)に該当する者は、生計を一にする6歳以下の未就学児がいる場合にのみ返還猶予の対象になりますので、その事実を証明する書類を添付してください。